

一般社団法人福井県臨床工学技士会

平成 26 年度第 5 回理事会議事録

日時：平成 26 年 9 月 9 日 18 時 30 分

場所：丸文通商 1 階会議室

出席理事 増野谷 一男 小林 昌弘 五十嵐 茂幸
木野 明美 笠川 哲也
竹内 雅樹 木澤 洋一 平内 岩雄
重矢 直彦

欠席理事 中村 貴幸 梶川 淳一 村下 隆宏

「報告事項・議事内容」

第 16 回中部臨床工学会の報告（三重）

日時：平成 26 年 9 月 6 日～7 日

会場：じばさん三重、四日市ホテル

参加者：増野谷会長、小林副会長、五十嵐副会長、笠川理事

座長：鈴木量会員（県立病院）

発表：小野秀治会員（済生会病院）吉村美香会員（済生会病院）

<連絡協議会>9 月 6 日 12 時～13 時 45 分

1. 西山事務局長の後任について

事務局長は空席のままとすることを決めた。

事務局の所在について通帳管理の事もあり、検討課題として愛知県が持ち帰り

とりあえず愛知県臨床工学技士会事務局が代行する。

2. 中部臨床工学会について

三重県より提案

1) 学術的要素を拡大していくにあたり、参加者・演題数を増加させるには開催場所を固定したらどうか？

2) 技士体験（病院ごっこ）同時開催の是非

3) 開催経費について（今回、三重県は 100 万円の持ち出し予定）

参加費の増額又は各技士会から（例：会員一人当たり 1000 円）を徴収し学会経費に充てる事はどうか？

会場からの意見

今一度学会内容を見直す必要がある。

他のブロックを同じ規模にしなくても良いのではないか。

開催場所が他県の場合運営が難しい

技士体験は日臨工からの補助を要求してはどうか

富山県は会費が 3000 円でありその中から 1000 円を出すのは難しい。

会場固定案について富山県は反対で来年は予定通り富山県で開催する。

中部の声として開催補助金を日臨工総会議題として取り上げてもらえるように代議員が活動していく。

開催資金の各技士会からの徴収は今後の検討課題

3. 日本臨床工学技士連盟理事について

中部から2名の選出、連絡員1名を各県より推薦する。

4. 日本臨床工学技士会理事選挙を控えて

現在の1名から増員を図る。代議員会及び組織委員会へ

<代議員会>9月7日(日)9時~10時

1. 代議員会会議について

WEB会議では解決できない問題や内容があるため、基本的に中部臨床工学学会前の2回/年定例会議を開催する。また定例会議の1か月前までにSOBA CITYのアプリケーションソフトを利用しWEB会議で議案等を練っておく。後日調整

2. 各代議員の活動について

活動内容を知ってもらうことが大切である。

代議員180名中6名の署名で議案になる。

中部の議員が協力して毎年議案を上げていく。

まず、Yボードの正式な組織化及び「病院ごっこ」の開催補助金を要望していく。

3. 内部理事選挙

中部からは柴田氏・高道氏を推薦する。

9月14日(日)心電図セミナー開催について

役割分担を確認した。

次回理事会開催予定日 平成26年10月14日

18時30分から丸文通商1階会議室